

環境保全活動報告書

令和7年1月に多木化学グループの一員となりました当社は、グループ共通の環境方針を遵守し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

今後は、グループの持つノウハウや資源を最大限に活用しながら、事業活動における環境負荷の低減や省エネルギー化に努め、社会的責任を果たしてまいります。

洛東化成工業株式会社

環 境 方 針

基 本 理 念

多木化学グループは、持続可能な社会の実現をめざして、グループ全体の事業活動を通じて、自然と環境を守り、社会との調和を大切にする事業活動を推進し、地球環境の保全に貢献します。

基 本 方 針

1. 事業活動のあらゆる面で、環境影響の把握と環境負荷の低減を重視し、汚染の予防に努め、環境改善への取り組みを推進します。
2. 省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの活用、その他地球温暖化対策に継続的に取り組み、気候変動の緩和に貢献します。
3. 環境関連の法令・規制・協定、その他同意する要求事項を順守します。
4. 環境目的・目標を定めて、実施し、評価し、定期的に見直しを行います。
5. 省資源の推進と廃棄物の削減・活用・再資源化に継続的に取り組み、循環型社会の形成に貢献します。
6. 水環境の保全や生物多様性保全活動などを通して、地域の環境保全と地域社会との調和に努めます。
7. 環境配慮型製品・サービスの提供により、持続可能な社会に貢献します。
8. 全従業員に対し、環境に関する教育及び意識向上啓蒙を行います。
9. 環境方針は全従業員に周知し、ウェブサイト等で社外にも公開します。

洛東化成工業の環境保全活動の実施状況

項 目	取り組み結果	今後の取り組み計画
環境コミュニケーション	特になし	グループ全体の脱炭素経営の推進およびガバナンス強化に貢献するため、当社における Scope 1・2・3（サプライチェーン排出量）の算定・管理体制の構築
廃棄物対策	産業廃棄物の中には、適切な分別によって資源化が可能なものも多く含まれております。当社では、徹底した分別管理を行うことで、廃棄物排出量の削減と資源の有効活用に努めています。	・分別ルールの再周知と、適切な分別管理の継続 ・焼却処分していた有機汚泥の処理方法を堆肥化へ積極的に変更
設備保全	・老朽化配管の更新 ・タンクの内部の点検・補修 ・活性汚泥を利用した廃水からの臭気抑制	安定稼働およびトラブル防止に向けた、各種設備の定期点検、補修、および計画的な更新の継続実施
エネルギー対策	・太陽光発電システムの運用による、クリーンエネルギーの利用推進 2025 年度発電量 約 67,000kWh ・不要な照明の消灯や間引きを徹底するとともに、曝気ポンプをインバーター化することで、電力消費量を削減し、管理体制を強化 2025 年度電気使用量 前年比 92.7%	・太陽光発電システムの適切な運用管理による発電効率の維持 ・定期的な教育や情報発信を通じた、事務所や工場内における省エネ意識の向上